

## 由比ガ浜西自治会／THINK YUIGAHAMA

### 由比ガ浜に関する住民の意識を調査

### これからの鎌倉の由比ガ浜に求められるものとは

#### 調査結果の要点

##### 1. 開発計画の認知度

- 2014年の開発計画については78.4%が認識しているが、現在の新たな大規模マンション建設計画については51.8%の住民しか認知していない。

##### 2. 住民の希望する施設

- 由比ガ浜の今後に求めるものとして「公園・緑地」が7割を超え、次いで「運動場」、「防災施設・設備」、「文化施設」などが挙げられた。住民は景観や自然環境の保護を重視している。

##### 3. まちづくり条例の認知度

- 鎌倉市の「まちづくり条例」について知っている住民はわずか23.7%。多くの住民がこの重要な規則について十分な理解を持っていないことが明らかになった。

#### 調査の背景

由比ガ浜の住民が集まり、地域のまちづくりに関する意見を市に伝えるための活動を行ってきました。2014年に提案されたマンションとショッピングセンターの開発計画は廃案となりましたが、その後すぐに新たな計画が提出され、住民は半年以上も知らされていない状況でした。この間、市と開発業者の間で透明性が欠けていることに対し、住民は危機感を抱いています。

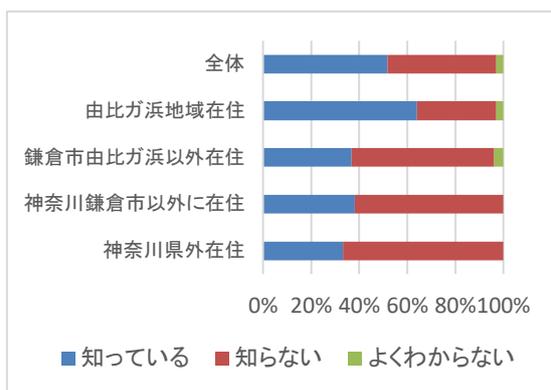
## 調査結果抜粋

### ●開発計画の認知度

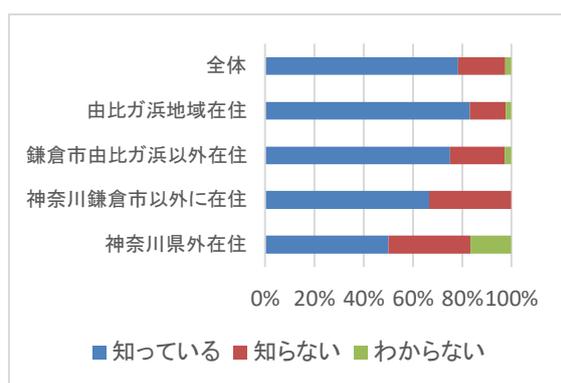
由比ガ浜のショッピングセンターとマンション計画が廃案となったことを知る者は 78.4%、知らない者は 19.2%、わからないと答えた者が 2.4%。

廃案については地域住民の 8 割以上、県外在住者でも 5 割以上が認知しています。

・ 2023 年新計画の認知



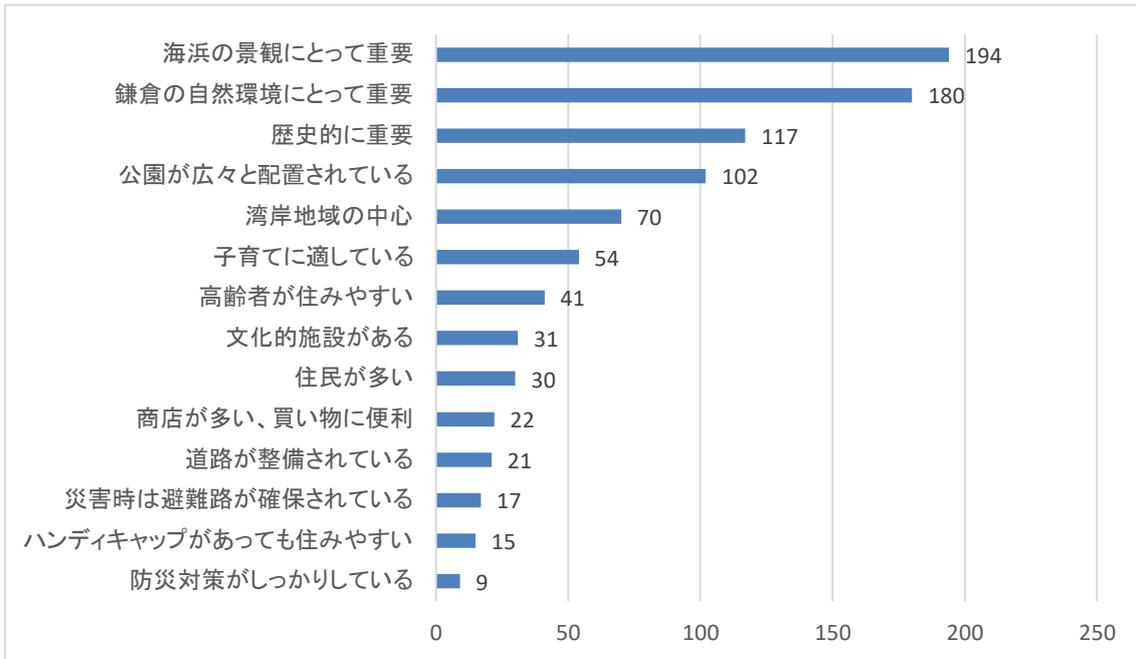
・ 前計画廃案の認知



### ●由比ガ浜の重要性

由比ガ浜がどのような場所かを尋ねたところ、「海浜の景観にとって重要」と答えたのが 194 名、「鎌倉の自然環境にとって重要」が 180 名、「歴史的に重要」が 117 名、「公園が広々と配置されている」が 102 名と、高い関心を示しました。

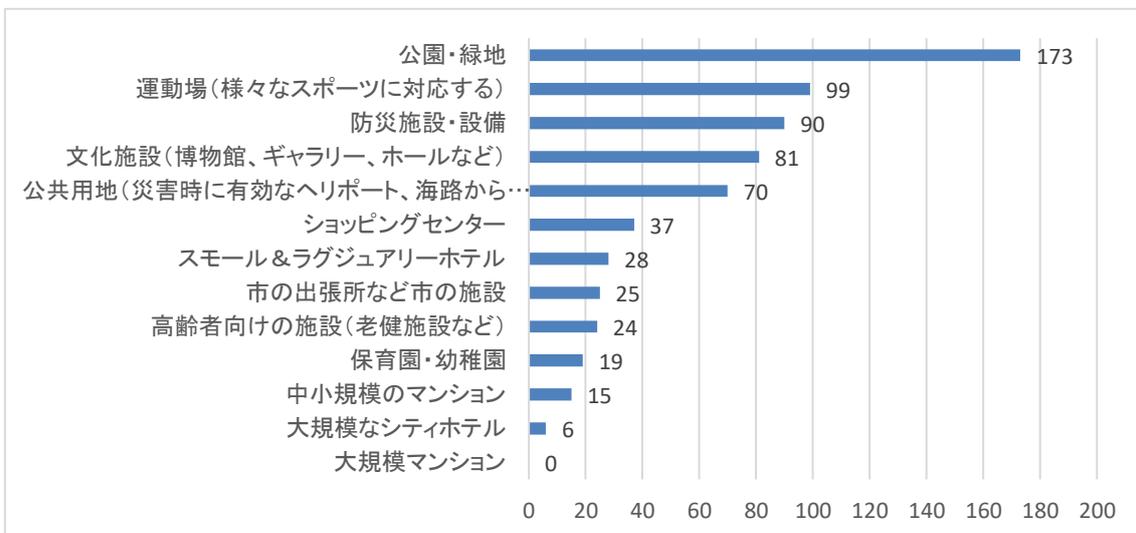
・ 由比ガ浜はどのような場所か？



### ●住民が望む施設

由比ガ浜にほしいものを5つまで挙げてもらったところ、「公園・緑地」が173名（7割超）、次いで「運動場」99名、「防災施設・設備」90名、「文化施設（博物館・ギャラリー、ホールなど）」81名、「災害時に利用できる広い公共用地」が70名という結果が出ました。大規模マンションについては希望がゼロでした。

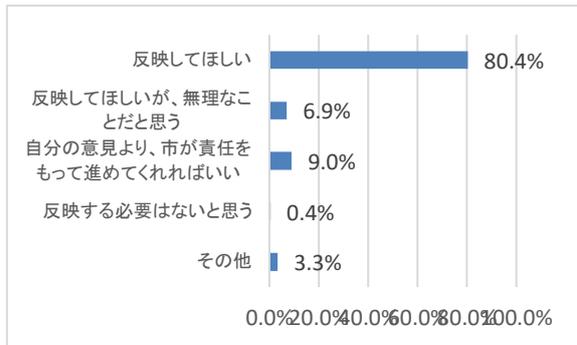
・由比ガ浜にほしいもの



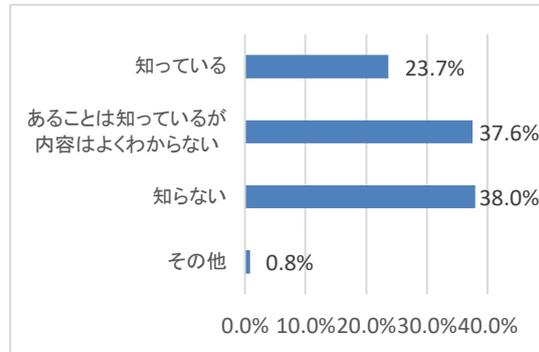
## ●まちづくり条例の認知

鎌倉市のまちづくり条例には、歴史的・文化的資源の保護、市民参加の重視、自然環境への配慮、具体的な区域指定が掲げられています。しかし、その存在を知る者はわずか23.7%であり、自分や家族の意見を反映したいと考える者は80.4%もいます。このことから、まちづくり条例の周知が重要であると考えられます。

・まちづくり条例の認知



・自分や家族の意見反映



## 課題と提言

### 1. 情報提供の不足

市からの情報提供が不足しており、住民の意見が反映されていない現状が課題です。市はより透明な情報発信を行い、住民が参加できる機会を増やすべきです。

### 2. 開発業者との対話

開発業者と市の間での調整だけでなく、住民との対話を強化し、住民の意見を真摯に受け止める姿勢が求められます。住民が望まない開発を避けるために、具体的な提案を受け入れる環境を整える必要があります。

### 3. 住民の意識向上

住民自身もまちづくりに積極的に参加する姿勢が求められます。情報を共有し、共通の意見を形成することが重要です。

## まとめ

由比ガ浜の住民は、地域の自然環境や歴史を尊重し、より良いまちづくりを望んでいます。この調査結果を基に、市や開発業者に対して再度意見を示し、住民の声を反映した開発を進めるための対話が必要です。地域の未来を見据えた行動を共に起こしていくことが求められています。

## 使用したデータ

- **調査タイトル:** 鎌倉・由比ガ浜のマンション建設計画に関するアンケート
- **調査対象:**
  - A. 由比ガ浜西自治会を含む旧鎌倉市街 18 自治会会員
  - B. 上記以外の一般市民(鎌倉市民に限らない)
- **調査期間:** 2024 年 7 月 29 日～8 月 31 日
- **調査方法:**
  - A. 調査票の配布・回収による質問紙調査(一部インターネット調査含む)
  - B. インターネット調査
- **調査ソフト:** サーベイモンキー

### ■由比ガ浜自治会／THINK KAMAKURA とは

鎌倉市由比ガ浜の自治会の活動から、鎌倉というまちを次世代へつなげるために発展的に活動範囲を広げています。2014 年に届出されたマンションとショッピングセンター開発に関し、THINK YUIGAHAMA として 11 年の長い時を経て廃案とし、現在は鎌倉海浜地域で最も重要な地域である由比ガ浜を中心に、鎌倉湾岸地域及び鎌倉全体のグランドデザインを検討する THINK KAMAKURA となりました。鎌倉海浜地域のグランドデザインと、その中心に何を据えるのかという大きな視点から、多くの知恵と力を結集し、慎重なプロセスを踏むことが重要であると考えています。鎌倉市内はもちろん、市外の皆さんの多くのご参加をお待ちしています。

### ■問い合わせ先

由比ガ浜西自治会／THINK KAMAKURA 事務局

[thinkkamakura.org@gmail.com](mailto:thinkkamakura.org@gmail.com)

link tree

